



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 日本ドライケミカル株式会社

コード番号 1909 URL <http://www.ndc-group.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 遠山 榮一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理部門担当 (氏名) 亀井 正文

四半期報告書提出予定日 平成27年11月10日

配当支払開始予定日

TEL 03-3599-9500

平成27年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	13,352	8.2	87	91.8	87	102.7	8	△5.2
27年3月期第2四半期	12,344	△1.5	45	△86.9	43	△86.4	8	△93.4

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 △35百万円 (—%) 27年3月期第2四半期 108百万円 (△27.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	2.55	—
27年3月期第2四半期	2.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	21,468	8,348	38.9
27年3月期	22,790	8,533	37.4

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 8,348百万円 27年3月期 8,533百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	25.00	—	45.00	70.00
28年3月期	—	25.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	45.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,900	4.9	1,613	2.9	1,594	1.8	905	△14.1	272.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	3,315,906 株	27年3月期	3,315,906 株
28年3月期2Q	236 株	27年3月期	236 株
28年3月期2Q	3,315,670 株	27年3月期2Q	3,315,670 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)におけるわが国経済は、金融緩和策が引続き維持されるなか、政府の打ち出すさまざまな経済再生政策、いわゆるアベノミクスによる円安・株高を背景に、企業、個人の景況感も持ち直しつつあるように見受けられます。一方で、地政学リスク増大への懸念、新興国経済の下振れリスク、円安の進行に伴う輸入価格の上昇等の景気押し下げ要因もあり、尚、先行き警戒感が残る状況となりました。

当社グループの属する防災業界におきましても、民間設備投資は、景況感の持ち直しを背景に堅調に推移すると見込まれているものの、公共投資については前年比マイナスが見込まれており、円安の進行に伴う原材料価格の上昇、とりわけ労働市場の逼迫等の影響もあり、先行きへの懸念は払拭できませんが、政府の打ち出す新成長戦略のもと、消費マインドの改善とともに、一段の景気上昇への期待感が高まっているように見受けられます。

このような経済状況のもと、当社グループは、引き続き総合防災企業としての立ち位置を強化しつつ、積極的な営業活動を推進してまいりました。また、各種防災設備の設計・施工、消火器及び消防自動車等の製造そしてそれらのメンテナンスを通じて、世の中に安心・安全を提供し、より良質な社会インフラを構築するという社会的使命を果たすべく、グループ一丸となって注力しております。

このような状況のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は13,352百万円(前年同期比1,007百万円増加)となりました。営業利益につきましては、87百万円(同41百万円増加)となり、経常利益につきましては、87百万円(同44百万円増加)となりました。また、四半期純利益につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益が、前年同期と同じ8百万円の利益となりました。

なお、当社は、平成26年10月1日付で株式会社ヒューセック(旧商号 沖電気防災株式会社)を完全子会社化し、平成27年1月1日付で商号を株式会社ヒューセックに変更しております。

当社グループは、各種防災設備の設計・施工・保守点検、消火器及び消火設備、消防自動車、自動火災報知設備の製造・販売、防災関連用品の仕入・販売等、幅広く防災にかかわる事業を行っており、単一セグメントであるため、業績については営業種目別に記載しております

営業種目別の業績は、次のとおりであります。

① 防災設備事業

当第2四半期連結累計期間は、大型商業ビル等の新築案件、リニューアル案件が引続き旺盛であったこと等により、売上高は7,873百万円(前年同期比949百万円増加)となりました。売上総利益につきましては、1,487百万円(同215百万円増加)となりました。

② メンテナンス事業

当第2四半期連結累計期間は、改修・補修工事案件にかかる引き合いは継続してあり、その掘り起こしを積極的に進めたこと等により、売上高は2,777百万円(同246百万円増加)となりました。売上総利益につきましては、909百万円(同24百万円増加)となりました。

③ 商品事業

当第2四半期連結累計期間は、消火器の販売は低調であったものの、消火器以外の防災関連用品の販売が好調であったこと等により、売上高は2,525百万円(同40百万円増加)となりました。売上総利益につきましては、239百万円(同10百万円減少)となりました。

④ 車輛事業

当第2四半期連結累計期間は、車両の納車が少なく、機器類の販売が主であったことより、売上高は176百万円(同229百万円減少)となりました。売上総利益につきましては、20百万円(同15百万円増加)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、21,468百万円（前連結会計年度末比1,322百万円減少）となりました。

流動資産は、16,017百万円（同2,000百万円減少）となりました。主な内容は、受取手形、売掛金及び完成工事未収入金10,504百万円（同2,862百万円減少）、未成工事支出金1,398百万円（同1,036百万円増加）等でありま

す。固定資産は、5,450百万円（同678百万円増加）となりました。主な内容は、有形固定資産2,609百万円（同788百万円増加）、のれん1,556百万円（同62百万円減少）、投資その他の資産1,098百万円（同42百万円減少）等であり

ます。負債合計は、13,119百万円（同1,137百万円減少）となりました。

流動負債は、10,170百万円（同1,243百万円減少）となりました。主な内容は、支払手形、買掛金及び工事未払金6,629百万円（同1,058百万円減少）、未払法人税等82百万円（同174百万円減少）等でありま

す。固定負債は、2,948百万円（同105百万円増加）となりました。主な内容は、社債160百万円（同80百万円減少）、長期借入金1,409百万円（同201百万円増加）等でありま

す。純資産合計は、8,348百万円（同184百万円減少）となりました。主な内容は、配当金の支払149百万円及び親会社株主に帰属する四半期純利益8百万円を計上したことにより、利益剰余金が4,521百万円（同140百万円減少）、その他有価証券評価差額金91百万円（同53百万円減少）等でありま

<キャッシュ・フローの状況>

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、1,521百万円となり、前連結会計年度末から533百万円減少しました。

当第2四半期連結累計期間における、各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、267百万円の収入（前年同期間は610百万円の収入）となりました。主な収入は、税金等調整前四半期純利益83百万円、減価償却費121百万円、売上債権の減少2,862百万円等でありま

す。主な支出は、仕入債務の減少1,058百万円、未成工事支出金の増加1,036百万円、未払消費税等の減少324百万円等でありま

す。投資活動によるキャッシュ・フローは、1,021百万円の支出（同284百万円の支出）となりました。主な支出は、有形固定資産の取得による支出984百万円、無形固定資産の取得による支出23百万円等でありま

す。財務活動によるキャッシュ・フローは、219百万円の収入（同790百万円の支出）となりました。主な収入は、長期借入れによる収入600百万円等でありま

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年5月13日の「平成27年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）第39項に掲げられた定め等を採用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,055,433	1,521,504
受取手形、売掛金及び完成工事未収入金	13,366,710	10,504,428
商品及び製品	976,820	1,078,818
仕掛品	305,857	371,746
原材料及び貯蔵品	587,667	616,266
未成工事支出金	361,909	1,398,412
繰延税金資産	212,063	202,726
その他	155,288	326,987
貸倒引当金	△3,024	△3,047
流動資産合計	18,018,728	16,017,844
固定資産		
有形固定資産	1,821,613	2,609,947
無形固定資産		
のれん	1,619,213	1,556,935
その他	190,193	185,124
無形固定資産合計	1,809,406	1,742,060
投資その他の資産	1,141,011	1,098,200
固定資産合計	4,772,032	5,450,208
資産合計	22,790,761	21,468,053
負債の部		
流動負債		
支払手形、買掛金及び工事未払金	7,688,074	6,629,873
短期借入金	1,600,000	1,700,000
1年内償還予定の社債	160,000	160,000
1年内返済予定の長期借入金	477,900	629,900
未払法人税等	257,395	82,447
未成工事受入金	246,722	274,896
賞与引当金	367,771	297,398
役員賞与引当金	14,324	6,551
完成工事補償引当金	40,508	39,545
修繕引当金	3,160	2,984
その他	557,751	346,756
流動負債合計	11,413,606	10,170,354
固定負債		
社債	240,000	160,000
長期借入金	1,207,200	1,409,000
役員退職慰労引当金	89,374	86,713
修繕引当金	35,989	38,389
退職給付に係る負債	855,468	842,107
その他	415,220	412,514
固定負債合計	2,843,252	2,948,724
負債合計	14,256,859	13,119,078

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	418,262	418,262
資本剰余金	3,338,320	3,338,320
利益剰余金	4,661,821	4,521,073
自己株式	△304	△304
株主資本合計	8,418,098	8,277,351
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	144,711	91,270
退職給付に係る調整累計額	△28,908	△19,647
その他の包括利益累計額合計	115,802	71,623
純資産合計	8,533,901	8,348,974
負債純資産合計	22,790,761	21,468,053

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	12,344,979	13,352,033
売上原価	9,933,602	10,695,570
売上総利益	2,411,377	2,656,462
販売費及び一般管理費	2,365,790	2,569,009
営業利益	45,586	87,452
営業外収益		
受取利息	1,328	842
受取配当金	6,817	10,253
受取保険金	8,632	23
為替差益	-	574
その他	6,872	17,249
営業外収益合計	23,651	28,943
営業外費用		
支払利息	17,129	15,184
為替差損	3,529	-
持分法による投資損失	5,401	7,391
和解金	-	5,000
その他	86	1,475
営業外費用合計	26,147	29,051
経常利益	43,091	87,345
特別損失		
固定資産除売却損	3,811	3,846
特別損失合計	3,811	3,846
税金等調整前四半期純利益	39,280	83,498
法人税、住民税及び事業税	7,339	76,481
法人税等調整額	4,599	△1,439
法人税等合計	11,938	75,041
四半期純利益	27,341	8,457
非支配株主に帰属する四半期純利益	18,417	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,923	8,457

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	27,341	8,457
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	73,700	△53,440
退職給付に係る調整額	7,442	9,260
その他の包括利益合計	81,143	△44,179
四半期包括利益	108,485	△35,721
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	90,067	△35,721
非支配株主に係る四半期包括利益	18,417	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	39,280	83,498
減価償却費	112,123	121,453
のれん償却額	62,277	62,277
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,042	23
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△205,983	△70,372
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△13,432	△7,772
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	652	△962
修繕引当金の増減額 (△は減少)	△2,940	2,224
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△45,099	△2,660
固定資産除売却損益 (△は益)	3,811	3,846
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△20,837	△13,361
受取利息及び受取配当金	△8,146	△11,095
支払利息	17,129	15,184
受取保険金	△8,632	△23
持分法による投資損益 (△は益)	5,401	7,391
売上債権の増減額 (△は増加)	3,213,040	2,862,282
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△216,935	△196,486
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△308,630	△1,036,502
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△73,902	28,174
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,306,704	△1,058,200
未払金の増減額 (△は減少)	△51,830	66,924
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△86,118	△324,600
その他	△49,281	9,649
小計	1,052,199	540,892
利息及び配当金の受取額	8,143	10,373
利息の支払額	△17,033	△15,364
保険金の受取額	8,632	23
法人税等の支払額	△441,726	△268,741
営業活動によるキャッシュ・フロー	610,216	267,183
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△82,316	△984,241
有形固定資産の売却による収入	13,000	-
無形固定資産の取得による支出	△20,691	△23,672
投資有価証券の取得による支出	△207,923	-
保険積立金の積立による支出	△428	△430
敷金及び保証金の差入による支出	△12,297	△14,443
敷金及び保証金の回収による収入	11,428	1,145
その他	15,001	△220
投資活動によるキャッシュ・フロー	△284,228	△1,021,862

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△400,000	100,000
長期借入れによる収入	—	600,000
長期借入金の返済による支出	△151,200	△246,200
リース債務の返済による支出	△4,877	△4,604
社債の償還による支出	△80,000	△80,000
配当金の支払額	△149,205	△149,205
非支配株主への配当金の支払額	△5,648	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△790,930	219,990
現金及び現金同等物に係る換算差額	564	759
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△464,378	△533,928
現金及び現金同等物の期首残高	3,611,253	2,055,433
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,146,874	1,521,504

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。